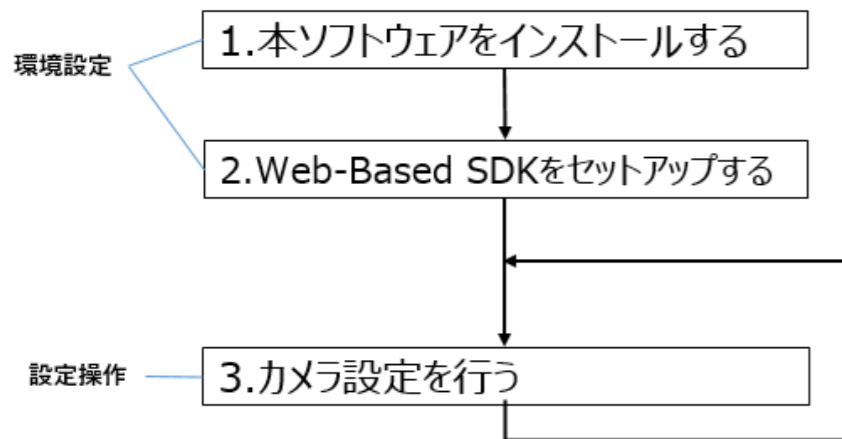


i-PRO 設定プラグイン for Genetec

操作の流れ



1.本ソフトウェアをインストールする ※1

1.1 "iCTPluginSetup" zipパッケージを展開(解凍)します。

1.2 展開(解凍)したフォルダ内にある "iCTPluginSetup.exe" をダブルクリックすることで、"Config Tool" 画面上に "i-PRO Settings" のアイコンが表示されます

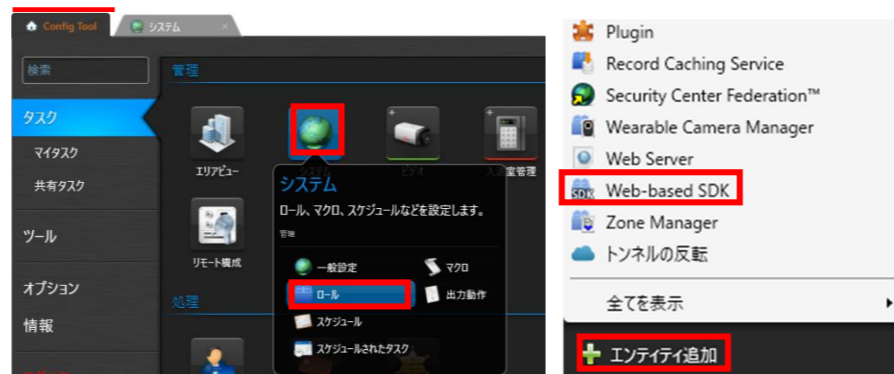


※1 アンインストールの際は、事前に、"Config Tool"、"Security Desk"を閉じてから実行してください。

2.Web-based SDKをセットアップする

2.1 Web-based SDK を有効化する

[Config Tool] - [システム] - [ロール] をクリックし、画面左下の[エンティティ追加] ボタンから[Web-based SDK]を選択してください



2.2 表示されるポート番号を確認する

[Web-based SDK] 画面の[プロパティ]をクリックし、ポート番号を確認してください。ポート番号の初期値は、4590です。(このポート番号は手順 3.1 で使用されます)



3.カメラ設定を行う

3.1本ソフトウェアを起動し、Security Centerにログインする

"Config Tool" パネル上にある "i-PRO Settings" アイコンをクリックし



Security Centerのログイン情報を入力してください

- サーバーアドレス
- ポート番号 (手順2.2で確認したもの)
- 認証情報 (ユーザー名・パスワード)



3.2 カメラ一覧を取得する

カメラと接続するために、カメラのユーザー名・パスワードを入力します



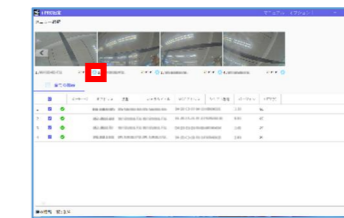
3.3 カメラ/機能拡張ソフトウェア※2の設定を行う

設定対象カメラのサムネイル下部にある "歯車アイコン" をクリックすることで、対象カメラの詳細設定画面を起動できます



"歯車アイコン"

設定対象のカメラは(次ページ※3)を参照してください。本ソフトウェアは最大1024台のカメラをサポートします。



表示された詳細設定画面において設定を行ってください



※2 事前に機能拡張ソフトウェアのインストールが必要です。"i-PRO設定ツール" を使用することで複数台のカメラに対して同時にインストールすることができます。

<p>(※3)設定対象カメラ</p> <p>WV-S1115V ,WV-S1116 series, WV-S1515L, WV-S1516 series, WV-S1135 series, WV-S1136 series, WV-S1536 series, WV-S15700 series, WV-S15500-V3LN, WV-S15701-Z3LN, WV-S15501-Z1LN, WV-S15301-Z1LN, WV-S2115, WV-S2116 series, WV-S2135 series, WV-S2136 series, WV-S2536 series, WV-S25700-V2LN, WV-S25500-V3LN, WV-S22500-V3L, WV-S32402-F2L, WV-S35402-F2L, WV-S32302 series, WV-S35302 series, WV-S4176UX, WV-S4576 series, WV-S4156UX, WV-S4556 series</p> <p>WV-S65340 series, WV-S61302-Z4, WV-S65302 series, WV-S61301-Z2, WV-S61300-ZY, WV-S65301 series, WV-S65300-ZY, WV-S65501-Z1, WV-S61501-Z1, WV-S66700 series, WV-S66300 series, WV-S7130UX, WV-S7130WUX, WV-S71301 series</p> <p>WV-S85702-F3L, WV-S85402-V2L, WV-S8543LUX, WV-S8544LUX, WV-S8573LUX, WV-S8574LUX, WV-X1534LNJ, WV-X1571LNJ, WV-X15700-V2L, WV-X15500-V3LN, WV-X15300-V3L, WV-X15301-Z1LN, WV-X2232LJ, WV-X2533LNJ, WV-X2571LNJ, WV-X22700-V2L, WV-X25700-V2LN, WV-X22500-V3L, WV-X25500-V3LN, WV-X22300-V3L, WV-X25300-V3LN, WV-X35402-F2LM, WV-X35302-F2LM, WV-X4576LS, WV-X4556LS, WV-X66700 series, WV-X66300 series, WV-X67700 series, WV-X67701-Z3L3, WV-X67300 series, WV-X67301 series, WV-X86531-Z2,</p> <p>WV-B51300 series, WV-B54300 series, WV-B65300 series, WV-B61300 series, WV-B65302-Z2, WV-B65301 series, WV-B61301 series, WV-B71300 series, WV-B71301 series, WV-B65300 series, WV-U1114AJ, WV-U1113AJ, WV-U1134AJ, WV-U1133AJ, WV-U1132AUX, WV-U1132A, WV-U1130AUX, WV-U1130A, WV-U1533AJ, WV-U1532LAUX, WV-U1532LA, WV-U1142A, WV-U1542LA, WV-U11300-V2, WV-U15501-V3L, WV-U11501-V3, WV-U15301-V2L, WV-U11301-series, WV-U15302-V3J, WV-U11302-V3J, WV-U2114AJ, WV-U2134AJ, WV-U2132LAUX, WV-U2132LA, WV-U2130LAUX, WV-U2130LA, WV-U2532LA, WV-U2530LA, WV-U2142LA, WV-U2140LA, WV-U2542LA, WV-U2540LA, WV-U21300-V2L, WV-U25502-V3L, WV-U21501-V3L, WV-U25302-V3L, WV-U21301-V3L, WV-U22301-F3L, WV-U21302-V3J, WV-U31401-F2L, WV-U35401-F2L, WV-U31301-F2L, WV-U35301-F2L, WV-U85402-V2L</p> <p>WV-RD5500 series, WV-X45701-F1L, WV-X41701-F1</p> <p>【おしらせ】カメラのファームウエアは最新版をご使用ください。</p>

ストリーム映像が表示されない(黒画面)場合

個別設定画面、および、機能拡張ソフトウェア設定画面において、ストリーム映像が表示されない（下図①のような黒画面状態のまま）場合、以下2点を確認してください。



- プラグインソフトウェアインストール状況の確認

コントロールパネル「プログラムと機能」上に「Network Camera View 4S」（プラグインソフトウェア）が表示されていることを確認してください。表示されていない場合、個別設定画面の右上（②）にある「プラグインソフトウェア」をクリックして、プラグインソフトウェアをインストールしてください。
- Windows Defender ファイアウォール設定の確認

ファイアウォール機能により映像表示が制限されている可能性がありますので、下記手順に従い確認してください。

 - コントロールパネルから「Windows Defender ファイアウォール」を開きます
 - 「Windows Defender ファイアウォールを介したアプリまたは機能を許可」を選択します
 - 「許可されたアプリおよび機能のリスト」にある「iProAdvancedSettings.exe」の「ハブリック」にチェックを入れてください。

概要

i-PRO 設定プラグイン for Genetec（以下、本ソフトウェア）は、ネットワークカメラ（以下、カメラ）、の各種設定をパーソナルコンピュータ（以下、PC）からネットワークを経由して行うためのソフトウェアです。
本ソフトウェアはシステム設計やネットワーク管理をされているお客様がご利用されることを前提としています。

なお、本書ではMicrosoft® Windows® 11 Pro における画面を例に説明しています。ほかのOS をご使用の場合やOS の設定によっては、画面表示が異なる場合があります。また、本書に記載の画面については、説明に支障のない範囲で以前のバージョンの表示画面を記載している場合があります。

システム構成

本ソフトウェアは以下のシステム環境を持つPC で使用できます。

OS	Microsoft® Windows® 11 Pro 日本語版 ※2,※3
CPU	Intel® Core™ i5 2.5 GHz 以上推奨

メモリー	8 GB 以上
ハードディスク容量	本ソフトウェアのインストール用として 150MB の容量が必要です。※4 本ソフトウェアを使用するためには、Microsoft® .NET Framework 4.8 と、Microsoft® Visual Studio 2005 Visual C++ 再頒布可能パッケージ、Microsoft® Visual Studio 2015-2022 Visual C++ 再頒布可能パッケージが必要です。これらがインストールされていない場合は、インストール時に 5GB の容量が必要です。
ディスプレイ※1	1,280 x 800 以上の解像度を推奨 True Color（24 ビット）以上の色数
インターフェース	100 Mbps 以上に対応したネットワークインターフェースカードが内蔵されていること。※5
ソフトウェア	本ソフトウェアを使用するには、Microsoft® Edge WebView2 が必要です。 Microsoft® の公式 Web サイトにある「エバグリーン スタンドアロン インストーラー」から Microsoft® Edge WebView2 をインストールしてください。
Genetec Security Center	Security Center 5.10 以降

- ※1：スタイルまたは表示スケールを変更すると画面や映像が正しく表示されないことがあります。正しく表示されない場合には、表示スケール設定を 100%に変更してください。
- ※2：WOW64（32 ビット互換モード）で動作します。
- ※3：デスクトップモード のみ対応します。
- ※4：本ソフトウェアのインストールとは別に、機器からダウンロードするデータの保存先等に使用するためのハードディスク容量を用意する必要があります。
- ※5：PC のネットワーク設定は、お客様のネットワーク環境にあわせて設定していただく必要があります。

重要

- 本ソフトウェアのインストールおよび起動は、「コンピューターの管理者」権限のあるユーザーが行ってください。管理者以外のユーザーがインストールまたはインストールした管理者以外のユーザーが起動した場合の動作は保証いたしません。
- 本ソフトウェアのインストールに際しては、zip ファイルを完全に展開した状態で「iCTPluginsetup.exe」を実行してください。zip ファイルを展開せずに、Windows の標準機能でファイルが見えているだけの状態からのインストールはできません。
- 複数のアプリケーションと同時に本ソフトウェアを動作させた場合、CPU やメモリーなどの資源不足により、動作が不安定になる場合があります。負荷の高いアプリケーションと同時に使用しないでください。
- 機器の自動検出機能を持つ他のツール（IP 簡単設定ツール[EasyIpSetup.exe]、WV-ASM300 シリーズなど）を同時に使用すると、本ソフトウェアの機器検出機能は利用できなくなります。機器検出時は他のツールは起動しないでください。
- 使用する PC のユーザーアカウントに 2 バイト文字（全角文字）が含まれていると、インストールに失敗します。ユーザーアカウントには半角英数字を使用してください。

商標および登録商標について

- AdobeおよびReaderは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft、Windows、Internet Explorer、ActiveXおよびDirectXは、米国Microsoft Corporationの米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Intel、Core i5 は、米国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の登録商標または商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

著作権について

- 本書で説明するソフトウェアは、使用許諾契約書に基づいて提供され、その内容に同意する場合のみ使用することができます。GPL/LGPLその他に基づきライセンスされるオープンソースソフトウェアを除き、本製品に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、並びに輸出法令に違反した輸出行為は禁じられています。

免責について

弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

- 本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
- お客様の誤使用や不注意による損害または本商品の破損など
- お客様による本商品の逆コンパイル、逆アセンブルが行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合
- 機器からダウンロードした設定データなどのパソコンにおける消失、あるいは漏洩などによるいかなる損害、クレームなど

オープンソースソフトウェアについて

本ソフトウェアではオープンソースソフトウェアを使用しています。各オープンソースソフトウェアのライセンス文を添付の“Open Source Software License List.pdf”ファイルに記載しています。

個人情報の保護について

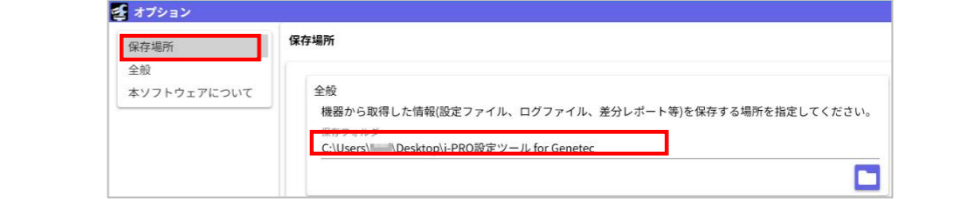
本ソフトウェアを使用したシステムで撮影された本人が判別できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。*

法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

※ 個人情報保護委員会の「個人情報の保護に関する法律についてのガイドライン（通則編）」における「個人情報に該当する事例」を参照してください。

譲渡と廃棄について

- 本ソフトウェアの譲渡に関しては、インストール画面に表示されるソフトウェア使用許諾契約書に基づいて行ってください。
 - 本ソフトウェアをインストールしたPC を廃棄する場合は本ソフトウェアをアンインストールしてください。また、下記フォルダーを削除してください。
 - C:\Program Files (x86)\i-PRO\iCTPlugin
 - C:\Users\%[ユーザー]%\AppData\Roaming\i-PRO\iCTPlugin
 - C:\Users\%[ユーザー]%\Desktop\i-PRO設定ツール for Genetec オプション、保存先フォルダー（注）
- （注）オプション、保存先フォルダーは、下図を参照してください。



- 本ソフトウェアをインストールしたPC またはPC に接続している記憶媒体が譲渡、廃棄、修理などで第三者に渡る場合には、そこで取り扱うデータに十分に注意し、お客様の責任において譲渡、廃棄、修理を行なってください。記憶媒体を廃棄する際は、データを削除した後に物理的に破壊することを推奨します。

ネットワークに関するお願い

本商品はネットワークへ接続して使用するため、以下のような被害を受けることが考えられます。

- 本商品を経由した情報の漏えいや流出
- 悪意を持った第三者による本商品の不正操作
- 悪意を持った第三者による本商品の妨害や停止

このような被害を防ぐため、お客様の責任の下、下記のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を十分に行ってください。

- ファイアウォールなどを使用し、安全性の確保されたネットワーク上で本商品を使用する。
- コンピューターが接続されているシステムで本商品を使用する場合、コンピューターウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的にされていることを確認する。
- 不正な攻撃から守るため、ユーザー名とパスワードを設定し、ログインできるユーザーを制限する。
- 画像データ、認証情報（ユーザー名、パスワード）、アラームメール、FTPサーバー情報などをネットワーク上に漏えいさせないため、それらの情報を格納しているサーバーや各種接続機器に対してユーザー認証でアクセスを制限するなどの対策を実施する。

グリッド表示機能について

グリッド表示機能は、機能拡張ソフトウェアを用いる際の設置位置調整にご使用頂けます。

機能拡張ソフトウェア毎の調整サイズについては、サポートウェブサイト<管理番号：C0320>に掲載されています。



https://i-pro.com/products_and_solutions/ja/surveillance/learning-and-support/knowledge-base/technical-information

【お知らせ】日本以外でご使用の場合は下記をご参照ください。

<https://i-pro.com/global/en/surveillance/training-support/support/technical-information>

i-PRO株式会社

https://www.i-pro.com/

© i-PRO Co., Ltd. 2026

av1008-82G